

平成 24 年 度 事 業 報 告

黒部市から指定管理者の指定を受け、吉田科学館の管理運営を行う。館の設置目的である「青少年の科学教育の場」として、また、「市民の科学、芸術、文化活動の場」として事業を推進した。平成24年4月1日から平成25年3月31日までの事業及び利用状況は、次のとおりである。

事 業 名	利 用 状 況
プラネタリウム・ 立体映像の投映	<p>投映日数：247日 総観覧者数 9,287人</p> <p>・一般投映</p> <p>春番組 「宇奈月の大蛇伝説」(オリジナル番組、リニューアル) 期 間：4月1日～6月3日 観覧者数 1,925人</p> <p>夏番組 「愛本の刎橋―黒部川に架ける奇橋―」(オリジナル番組) 期 間：6月9日～9月2日 観覧者数 2,284人</p> <p>秋番組 「銀河鉄道999―消えた太陽系―」(再投映) 期 間：9月8日～11月25日 観覧者数 1,697人</p> <p>冬番組 「大地を拓く―椎名道三と十二貫野用水―」(再投映) 期 間：12月1日～2月17日 観覧者数 684人</p> <p>春番組 「宇宙兄弟 一点のひかり」(購入) 期 間：3月2日～6月2日(3月31日現在) 観覧者数 720人</p> <p>・学習投映</p> <p>小学校4年「そらみの星空ウォッチング」(オリジナル番組) 期 間：6月13日～7月6日・9月11日～11月22日 観覧者数 979人</p> <p>幼児投映「たなばたのほし」(再投映) 期 間：7月10日～8月31日 観覧者数 599人</p> <p>中学校3年「地球と宇宙」(再投映) 期 間：12月4日～2月15日 観覧者数 399人</p> <p>・立体映像投映 「天から山から～黒部の水～」、「TREE ROBO」の立体映像を平日各1回、土・日・祝日は「M i t a k a」を加え各1回プラネタリウムドームで投映した。</p>
星と音楽の夕べ	<p>音楽と星空や映像を組み合わせた幻想的なコンサートを開催した。 (4回開催：10月6日・11月3日・12月22日・3月30日) 参加者数 366人</p>
マタニティ プラネタリウム	<p>妊産婦を対象に星空のもと胎教音楽を聞きながら心安らぐひとときを過ごしてもらった。 (2回開催：4月28日・10月27日) 参加者数 130人</p>
リラクゼーション プラネタリウム	<p>週末の夜、満天の星空と癒しの音楽に包まれながら、リラックスしたひとときを過ごしてもらった。毎月第4土曜日開催(8回) 参加者数 120人</p>
世界自然・野生生物 フィルムツアー2012	<p>昨年夏に開催された「第10回世界自然・野生生物映像祭」の受賞作品の中から17作品を8月25日～26日の10:00～17:00の時間帯で上映した。 観覧者数 318人</p>
講演会・講座	<p style="text-align: right;">総参加者数 442人</p> <p>・「日食を楽しもう！金環日食直前セミナー」 講師：大西浩次氏 4月30日 参加者数 131人</p> <p>・「全国同時七夕講演会2012 天体現象金メダル 金環・金星・金星食」 講師：大西浩次氏 7月6日 参加者数 59人</p> <p>・「日食が開くサイエンス」 講師：大西浩次氏 11月3日 参加者数 31人</p> <p>・「時空の地平線Ⅱ―時空の彩―」 講師：大西浩次氏 11月3日 参加者数 44人</p> <p>・「星座と神話のめぐりあい～私のオリオンミステリー～」 講師：井上 毅氏 11月3日 参加者数 66人</p> <p>・「対決！ブラック星博士VSガリレオ博士」 11月3日 参加者数 111人</p>
教員向け日食事前 研修会	<p>5月8日15:30～17:00の時間帯に、5月21日の日食観察会を児童生徒が安全に観察できるよう大西浩次氏を講師に迎え、教員向けの事前研修会を開催した。 参加者数 33人</p>

プラネタリウム祭り	11月3日9:30～19:30の時間帯に天文講演会、サイエンスショー、リラクゼーションプラネタリウム、星と音楽の夕べ&観望会等のイベントを行った。	参加者数	689人
天文教室	プラネタリウムで四季の星座や天文現象の解説、実際の夜空での観望会を行った。 毎月第3土曜日開催（13回）	総参加者数	1,042人
	・部分日食を見よう	5月21日	参加者数 262人
	・金星の太陽面通過を見よう	6月6日	参加者数 417人
ライブ中継	・7月15日に星出彰彦宇宙飛行士が乗るソユーズ宇宙船の打ち上げライブ中継をエントランスホールで放送した。	参加者数	41人
	・7月21日に宇宙ステーション補給機「こうのとり」3号機の打ち上げライブ中継をエントランスホールで放送した。	参加者数	17人
	・9月14日に宇宙ステーション補給機「こうのとり」3号機の大気圏再突入ライブ中継をエントランスホールで放送した。	参加者数	5人
自然観察会	ふだん見過ごしている身近な自然環境にふれる機会を設け、その中から自然の摂理や郷土の自然について学ぶ観察会を行った。	総参加者数	40人
	・春の野鳥観察会	5月13日	参加者数 17人
	・川の生き物たちと親しもう	8月4日	参加者数 15人
	・秋の野鳥観察会	11月4日	参加者数 6人
	・雪を楽しもう	1月27日	参加者数 2人
黒部川調査隊	7月29日に黒部川・水のコンサート&フェスティバル主催事業の中で黒部川の川原を歩きながら、流れの速さ・水温・性質を調べた。	参加者数	36人
工作教室	身近な材料を利用して科学工作に取り組み、工夫する心を養った。	総参加者数	1,207人
	・自由工作教室 常時開催 一般来館者を対象とした短時間でできる工作を実施した。	参加者数	22人
	・工作教室 子どもを対象に身の回りにある素材を使って、科学工作への関心を高めさせた。 (25回開催)	参加者数	690人
	・科学(工作)教室 (15回開催)	参加者数	391人
	・幼児工作教室 (1回開催)	参加者数	33人
	・その他 折り紙ヒコーキ工作教室	参加者数	36人
	親子で作ろう!大きな立体スペースシャトル	参加者数	35人
おもしろ科学実験 (サイエンスショー)	小・中・一般の来館者向けにエントランスホールの一部に実験コーナーを設け、立体映像 投映終了後に行った。	総参加者数	5,449人
	・4月1日～6月3日 音のしくみ(69回開催)	参加者数	1,168人
	・6月9日～9月2日 しゃぼん玉のふしぎ(140回開催)	参加者数	2,556人
	・9月8日～11月25日 空とぶふしぎ(64回開催)	参加者数	769人
	・12月1日～2月22日 バネのふしぎ(66回開催)	参加者数	522人
	・3月2日～6月2日 回転のおもしろさ(46回開催)(3月31日現在)	参加者数	434人
おもしろ実験と科学 工作を楽しむ会	8月5日14:40～16:00の時間帯に関西電力(株)の吉津洋一先生、佐藤一二三先生を講師に 迎え、「発電・電力・電気に関する実験」を楽しんだ。	参加者数	66人
関電電気教室	8月24日に、普段見ることのできない関西電力の宇奈月発電所の内部を、専門員の解説 で見学をし、電気に関する実験等も体験した。	参加者数	19人
日食事前出前教室	珍しい天文現象を観察する前に事前学習を行うことによって、日食当日に向けて子どもた ちの興味関心を高めようと黒部市内の小学校で課外授業として、5月10日・11日・15 日・16日に日食出前教室を行った。実施小学校8校	参加者数	919人

展 示 事 業	特別展1回・企画展7回・写真展8回	総観覧者数	34,089 人
	・巡回写真展「富山県ナチュラリスト協会写真展」		
	期 間：4月1日～4月15日	観覧者数	487 人
	・パネル展「金環日食がやってくる」		
	期 間：4月17日～6月3日	観覧者数	3,484 人
	・巡回写真展「すばらしき トキ写真展3」		
	期 間：4月29日～5月12日	観覧者数	1,775 人
	・特別展「愛本橋を科学する」		
	期 間：6月9日～9月9日	観覧者数	6,848 人
	・オリジナルプラネタリウム番組「愛本の刎橋―黒部川に架ける奇橋―」原画展		
	期 間：6月30日～9月2日	観覧者数	5,362 人
	・黒部日食プロジェクト2012 日食観測報告「みんなで日食を見たよ」		
	期 間：7月6日～9月2日	観覧者数	4,925 人
	・魚津地区 理科自由研究・発明くふう参考展		
	期 間：7月7日～7月8日	観覧者数	594 人
	・第7回黒部市少年少女発明くふう展		
	期 間：9月11日～9月23日	観覧者数	1,019 人
・第7回黒部市小中学校児童生徒科学作品展覧会			
期 間：9月26日～10月8日	観覧者数	1,035 人	
・大西浩次写真展「時空の地平線Ⅱ―時空の彩―」			
期 間：10月13日～11月13日	観覧者数	1,303 人	
・プラネタリウム番組人気投票			
期 間：11月3日～12月28日	観覧者数	2,189 人	
・巡回写真展「すばらしい自然を」			
期 間：11月17日～12月18日	観覧者数	1,102 人	
・佐伯邦夫／写真展「田んぼの表情」			
期 間：12月22日～1月27日	観覧者数	883 人	
・ほしぞら・あおぞら写真絵画コンテスト			
期 間：12月22日～1月27日	観覧者数	894 人	
・巡回写真展「富士フィルムフォトコンテスト」			
期 間：2月2日～3月17日	観覧者数	1,277 人	
・巡回写真展「富山県ナチュラリスト協会写真展」			
期 間：3月20日～4月21日（3月31日現在）	観覧者数	912 人	
常設展示			
・黒部の名水Q&A…「ウォー太郎」が黒部の名水を楽しく紹介			
・わくわく星空散歩…星座や惑星に関するクイズで天文の世界を紹介			
・科学遊びの展示コーナー…手作りの科学展示・実験装置30点余りを展示			
・ミニビデオシアター…ビデオソフトを自由に観覧できるコーナー			
・ばね仕掛けでウォー太郎ロボットが館の行事を案内			
・サイエンスギャラリー、宇宙体重計、風力発電システム表示装置、気象観測装置			
扇状地と地下水、みずはくコーナー、3次元鳥瞰システム スカイビュー			
JAXAニュースコーナー、プラネタリウム投映機、クイズのとびら			
積み木「カプラ」、名誉市民「吉田忠雄先生」顕彰コーナー、ジルコン			
鳥の鳴き声を聞いてみよう等展示			
・黒部川の岩石サンプルの展示			
そ の 他	・科学館の達人認定者		11 人